

21世紀に向けて

北浦村長期総合計画策定中

2～7

北浦虹工房	北浦多菜ブランド ③	8
生涯学習	家族で活動・共通の話題	9
芸術祭	見事な作品・演技	10
むらの話題	副賞に北浦村旬の野菜 1 年分	11
さわやか健康	カルシウムの吸収をさまたげるもの	12
文芸きたうら	やなぎこうり	13
おしらせ	北浦保育園入所受付	14

21世紀に向けて

長期総合計画策定中



みんなが健やかで、
安心して暮らせて、
気持ちはいつも新鮮で、
新しいこともどしどし取り入れていく。
この豊かな自然と、
産業が見事に融合した、
北浦村独自の生活を私たちは創ります。

村では、昭和六十一年に策定された『北浦村新総合計画』を村政の基本として、『ふれあいと活力に満ちたふるさと：北浦』を目指して行政の運営に努めてきました。この間、「ふれあいの郷」の完成や「北浦複合団地」の開発推進など様々な施策を展開してきました。

現行の『北浦村新総合計画』は今年度（平成7年度）に目標年度を迎え、新たに今後十年間を見据えた『北浦村長期総合計画』を現在作成しているところです。この『北浦村長期総合計画』は、過去をふりかえり、その中で生まれた成果と課題を踏まえ、村をとりまく環境の変化や、村民の方々の価値観の多様化に対応する、二十一世紀の村づくりの指針となるものです。

この計画を作成するにあたり、アンケート調査、各種団体ヒアリング、地区座談会等皆さんから多くの意見、要望等をいただきました。ほんの一部ではありますが、ご報告いたします。

なお、この計画は、基本構想、基本計画及び実施計画によって構成されます。

基本構想

北浦村のむらづくりの目標を示したものであり、村民と行政が一致協力して実現させ、共通の将来像を明らかにし、施策を体系化した大綱を示すものです。構想の期間は平成八年度から平成十七年度までです。

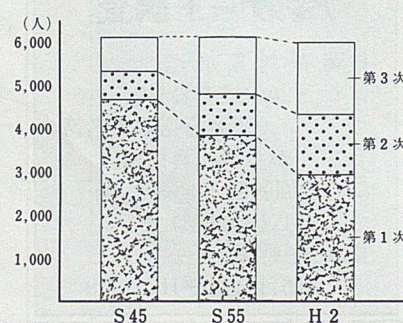
基本計画

将来像の実現に向けて行政が総合的、計画的に行うべき施策の方向や主要施策の内容を表すものであり、中期的な村づくり計画としての計画をもつ。北浦村長期総合計画の期間内を前期、後期と分けそれぞれ期間を五年とします。

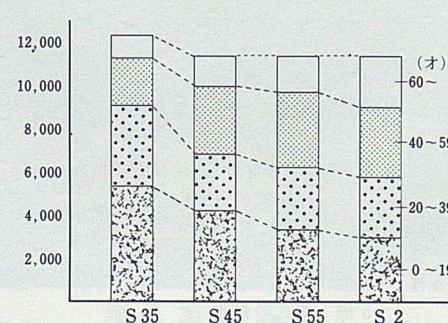
実施計画

基本計画に示された内容を実施するため、三年を計画期間として、具体的な事務事業の内容をまとめ、その財源と人的手段を示すものであり、毎年度の予算編成の前提とする短期的なむらづくりの事業計画です。毎年度ローリング形式により改定しながら、後年度の計画に逐次繰り入れて行く計画書です。

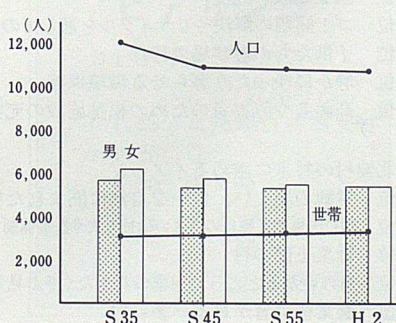
産業別就業人口の推移



年齢階層別人口の推移



人口及び世帯の推移



みんなの声を村政に

農業の村だから、農業はいつまでも残してほしいような気がする。農業を伸ばしながら人を呼べたら最高なのに。そういう村づくりはいいと思う。

北浦村は80種類以上の野菜が採れる。ここで採れた野菜に関した大きなフォーラムみたいなものを作って、例えばそこに行けば全ての野菜が見られる。見学にもなるし野菜をつくっている同志が集まる場所とか、そういうのも良いのでは。

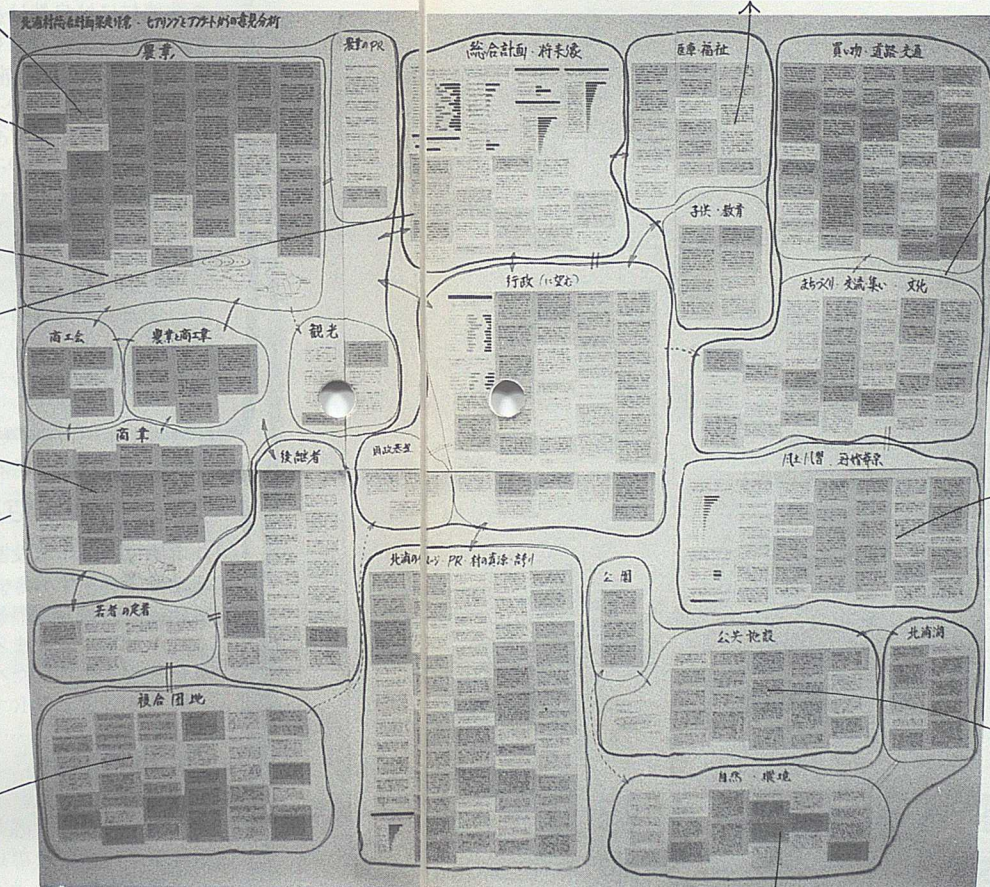
総合計画を作ったならば、それにそって行ってもらいたい。計画を「絵に書いた餅」にすることなくできることからひとつひとつ実行していくことが大切だと思う。

今の観光というのは、何げない所でも何かそこに面白さを見つけて若い人たちがやってくる。北浦村もせっかくこういう風にある自然をちゃんと手入れしてこそ、そこに親しめるような流れがあれば、私はもっと人が増えるのではないと思う。

北浦村は何でも農作物が採れるということが良さなんだけど、その良さを発揮しきれていない。下手すると良さを発揮できなくてそのまま終わってしまう。

地元商店街の発展を考えると大型店は要らないと思うし、北浦村に大型店舗が建つのは不可能なことに思う。人工的にもっと流通経路のことは分からないが、朝市とかそういう感じでもう少し規模を大きくしたようなものを常時市場という形で作ってはどうか。そこにいろんな商店が加わり、それで新しい生産地独自の流通方法を考えたらいと思います。

工業団地だって優しい工業団地はあるわけだ。優しいというのは公害にならないとか、あるいは農業を取り入れた工業団地。例えばビニール工場とか飼料の会社とか梱包会社とか紙の箱をつくる会社。どこかで農業に結びつく工業というのはあると思う。



人情というか、温かさみたいなものをすごく感じる。それに便乗するわけではないけれど、ボランティアみたいな形をもっと生かせるような村になっていくといいのでは。福祉といってもすべてを役所がカバー出来ないから。ボランティアを風土として作っていくという北浦村流のボランティア。

せっかくすばらしい施設ができ、いろいろな催し物が計画されていますが、交通が不便で、子供たちはそういう教育関係にふれることが非常に困難だと思う。両親に協力をもらわないと難しい。それもお嫁さんの立場だと難しい。お父さんも作物を一生懸命作っていてそういう時間がない。

一時は北浦村でも生活改善で、物のかわりに紙を貼ってことをやった。それがどうなっているのか知らないが、今はもう日毎、年毎にエスカレートして、果物籠もいままでもより多くなってきている。すごく無駄になるし、道路沿いの家なんかは、車が通るのに邪魔なくらいに並んでいる。

せっかく村の施設を整えても、その利用方法というか利用手続きが面倒。一週間も前から申し込んでいないと空いていても利用できない。何とかならないのでしょうか。

村の中にも自然の中で遊ぶとか自然のことをよく理解するということが果してできているでしょうか。私はできていないし、子供にもそのチャンスを私が与えているとは思えない。自然の中に入ったと思える場というのがあれば、それはすごく魅力的ではないか。もし村にそういう所があったらいいと思います。他になくても北浦村はこれですという独自のものがあってもいいのではないかと思います。

地区座談会

- 実施期日 H7.9.19～9.29
- 開催場所 村内8か所
- 参加者数 延べ165名



地区座談会より

ヒアリング

- ヒアリング参加者と実施経過
- H7.1.19 常陽銀行北浦支店
- 1.26 昂
- 1.30 鋤頭
- 2.1 商工会青年部
- 2.2 主婦
- 2.22 村内小学校教諭

■魅力ある村になるための具体策ベスト5

- 1位 医療施設の充実
- 2位 ゴミ問題の解決やリサイクルを通しての環境保護
- 3位 子供たちの遊び場の確保
- 4位 静かにゆったり暮らせる環境保護
- 5位 高齢者や障害者のための福祉施設の充実

■北浦村の将来に求めるイメージ

- 1位 景観の美しい、豊かな自然に囲まれた村
- 2位 他に先駆けて独自の方式の福祉方式や医療体制を整える村
- 3位 野菜王国の村
- 4位 村のいたるところで四季の花がたくさん見られる村
- 5位 農業後継者が日本一多い村

■将来に残し伝えたい北浦村の財産

- 1位 緑の豊かさ
- 2位 美しく人情味が豊かな村民気質
- 3位 きれいな空気
- 4位 北浦湖
- 5位 種類の豊富な農産物

■冠婚葬祭を含めた生活習慣の中での負担

- 1位 結婚式のお祝い
- 2位 七五三のお祝い
- 3位 節句のお祝い
- 4位 葬式の手伝い
- 5位 葬式の香典

アンケート調査

- 調査対象
 - ・20歳以上の男女
 - ・1,000名を選挙人名簿から無作為抽出
- 有効回答数 431 (43.1%)
- 調査時期 H6.12.14～H7.1.19

農業の将来

- 北浦村は他町村に比べて専業の率が激しく減っている。
- 農業はダメだと言いきるな。ダメという先入観は大部分親がつくっている。
- 立地条件に合った農作物を絞り込んでつくってはどうか。
- もっと北浦の農業のPRを、都会や消費者にすべきだ。
- これだけ豊富な野菜があるのだから、今と違う流通経路があってもいい。
- 農業は経営。知恵を出して農家それぞれの経営パターンをつくらなければ。
- 農業にはやはり作る喜びがある。割りに合わないと思っても離れられない。
- 夕市で野菜が現金で売れるのを見ると、張り合いがでる。
- 「北浦(村)」のイメージが上がれば、農産物にとってそれだけでも付加価値になる。

「多品目総合産地」での「新しい北浦型農業」を実戦するための、さらに具体的な実施計画を立案する時期に来ているのではないか。

「魅力の村づくり」をいかに活かすか

- パンフレットを見たとき「なんだろう、ワクワクするな」と思った。『大いなる夢咲かせます』なんて書いてあったから。
- 村章よりも、新しいシンボルの方が村の姿勢がよく伝わって来る。
- 新しい旗も、今どれだけの学校で掲揚しているか。もっと行政も村内や学校でPRすべきではないか。
- 新しいものをつくるだけで、うまく使わないのが行政の悪い癖。

イメージづくりと情報発進の基礎的な考え方と装置はすでにできています。これをいかに積極的に活かすかです。

村民の行政参加と行政の地域参加

- 村役場への評価では「窓口の対応がよい」が第1位ただし、これも60歳以上の村民からの評価。(アンケート)
- 一方で、昼の窓口サービスの改善(当番制)をという声がある。
- 「村民と村役場が共同しての村づくりが行われている」「職員に対して自由に意見が言える」などについての評価は概ねあるが、これらはほとんどが60歳以上の人たちからの評価である。
- 村民間の交流をもっと促進してほしい。
- 立派な体育館があるが、使っているのはほんの一部だけだ。料金や申込み方法なども検討すべきだ。

役場の「存在イメージ」をもう少し高める必要はないか。特に若い人に対するアピールも必要。同時に、もう少し積極的に、役割を明確にした地域参加も求められるのでは。ハードを活かすソフト(企画・運営)こそ行政の仕事とすべきではないか。

北浦村 長期総合計画作成中

むら

商業観光

- 現状は地元購買率2割弱が実態。
- 近所の店で買うのも一つのお付き合いという感覚だ。
- 商業施設がないから人が来ない。来ないから商業が成り立たないという悪循環。
- 駐車場が確保できる場所に商業集積所をつくったらどうか。
- 村の人が支える村の商業であるべき。
- 今の村では大資本の店はやって来ないだろう。来ないうちに村として商業をどうするか態勢を整えておくべき。来てしまってからでは遅い。
- 行政も「観光」についてもっと考えてもいいのではないか。
- 北浦村に観光資源があるかといえば、疑問である。

「北浦生活園」を確立するためには、商業の存在は不可欠です。既存商業との関連の中で、いかにコマーシャルインフラをつくるか。「見る」の観光から、「体験する」観光、「滞在する」観光、「交流する」観光など多彩な視点を北浦村の観光に取り入れてはどうか。

複合団地開発計画

- 複合団地はまだ「工業団地」と言う人が多い。
- 今ある自然や環境を破壊することだけはしてほしくない。
- 複合団地にはこんな業種の誘致はどうか。(バイオ関連、保税倉庫、建築のプレカット工場…)
- 団地には病院や、高齢者向けの施設も必要ではないか。
- シルバー産業はこれから伸びるだろう。その関連の業種もいいのではないか。

複合団地は、今後10年の新たな総合計画の中心であり、北浦村の産業構造を大きく変革するさきがけとなり、将来の財政基盤づくりの最重要拠点であると同時に、地域づくりのリーディング拠点であります。複合団地は地区の課題ではなく、いかに村全体の課題として捉えるかが重要です。

「北浦村」イメージの希薄さ

- 村の外からは北浦村のことがほとんど分からない。
- 北浦村からは何も伝わってこない。
- 鹿行に住んでも北浦村は通過地点でしかない。
- 自分の村に誇りがもてるかどうかは、外の人から村のことを知ってくれているかどうか、ということが大きいと思う。

「住む誇り」をもち「訪ねる喜び」をもってもらうために、農業をはじめとする産業に役立たせるために、村の自然を守り、活かし、美しくするために、イメージと情報発進の問題をもっと積極的に考えていくべきではないか。

づくりの課題は……

自然を大切にしたい村づくり

- 将来にも残し、伝えたい北浦村の誇りの第1位は「緑の豊かさ」。
- 北浦村には自然はあるが、公園がない。
- 北浦村の将来に望むイメージの第1位は「景観の美しい、豊かな自然に囲まれた村」。
- 観光資源としての北浦湖(マリンレジャー、アウトドアライフ、ブラックバス)。
- 生活資源としての北浦湖。

「自然の価値」を見直し、自然をいかに守り、活かし、育て、造るかの北浦村型考え方や方式を確率すべきではないか。北浦湖は北浦村の人々の心の支えであり、北浦村のイメージをつくってくれる最高の役者。これをどう盛り立てるか。

広域的な視点での村づくり

- 北浦村が一つの役割をもった特徴あるハードづくり、地域開発をすべき。
- 積極的に村の境界線を越えて人が行き来するという事で交流は深まる。
- せっかくつくったハードも、もっと広域的に使ってもらえるようPRすべきではないか。

北浦村全体を「ふれあいの郷」とするためにはなにをすべきか。ドイツとの交流とその視点と実績をもっと活かすべきではないか。交通不便のハンディがあっても北浦村流の他地域交流も可能ではないか。

冠婚葬祭

- 生活習慣(冠婚葬祭)に負担を感じている人は、全体の7割以上。
- 特に負担を感じるのは、結婚式、七五三、節句の祝。
- 改善のために、村役場になんらかの関与をしてほしいと思う人が7割以上。
- 特に葬式の手伝いなど、どう改めようとは誰も言いだせない。
- 税金や健康保険料の集め方を(振り込みに)変えるだけでも、「村は変わっていくんだ」という実感がもてるのだが。

生活習慣の改善は、若い人の定着のためには今後もある程度の行政の関与が求められている。ただし、職員自信の意識の変革もまた必要になってくるだろう。北浦村の良さ「やさしく温かな人情」をもって、地区の活動をボランティア組織に転換していくことはできないだろうか。

村の住み心地

- 北浦村に住んでの満足度は年齢に比較して高くなっている。
- 北浦村が誇れることの第2位は「やさしく人情味豊かな村民気質」。
- 北浦村の人は外からの人間も温かく受け入れてくれる。
- 周辺にレクリエーションの場が少ないという不満は特に若い層に多い。

「やさしく温かな人情」をいかに守りつづけていくか。若い人にとっても「住み心地のよい村」にするためにはなにをすべきか。北浦村に必要なものは「集える」施設ではなく、複合、集合していないと若い人は集まらない。

病院・保健センター

- 必要度1位に挙げられている。
- 安心して農業に従事するためにも近くに入院施設は必要。
- 若い人たちが定着するためにも医療施設は不可欠。

保健医療は生活の基礎。財政事情と広域的な視点でいかに独自の福祉、医療体制・方式を整えるか。

道路

- 安全に通行できる道路は少ない。
- 道路をもっと広く、明るく、美しく。例えば特定の木(街路樹)を植えて、北浦村らしい道を。
- 近郊に出かけるにも、子ども、老人は不便。
- 村の中心に立派な施設があり、催事があっても子どもを安心して出せない。とにかく「足」がほしい。

子どもや高齢者、弱者にとって、安全で利便性の高い移動システムはできないだろうか。道路の整備には、「明るく、美しく、北浦村らしく」を新たな基準に。

魅力の村づくり 北浦虹工房

⑬ 北浦多菜ブランド(3)

がないと難しいということだった。りんごだのじゃがいもだのをブランドにするのを「単品ブランド」方式としておこう。これが第一のブランド。そして北浦村の全ての産物を「北浦村」という器(ブランド)の中に入れてしまおうのを、先月号でも述べたが、「器型ブランド」と呼んでおこう。あまりぱっとしないネーミングだが、これは第二のブランド。さてそこで、第三のブランドとはなにか。

■芝居の舞台を想像してみよう

北浦村の農産物全体のブランド化も重要、しかし特定の産物がイメージできかないとブランドは難しいとおっしゃる方のために、もう一步踏み込んでブランドを考えてみる、というのが先月号での約束だった。約束はしたものの、事はそう容易ではないと後で思った。おぼろげながらイメージは頭の中にあっただが、いま一つはつきりしない。しかし、原稿をかきながら頭の中を整理していく主義だからとにかく進めてみよう。

芝居の舞台を想像してみよう。舞台には主役がいる、そして脇役も何人かいる。役者同志の人間関係の中でしかたなく生まれたような、イメージのはつきりしない準主役なんていうのも時々ある。道化者がいる。善人役もいれば、悪役もいる。主役は脇役や道化者がいるから引き立つ。善人役は悪役がいるからもっているようなものだ。善人ばかりでは退屈なホームドラマになってしまう。笑いも悲しみの場面があつてこそ生きる。そして舞台には背景などを描いた大道具、小道具がある。舞台はそれだけではなく、音楽や照明の係がいる。そんな風に、舞台ではそれぞれの人が役割を全うし、メリハリをきかせてはじめていい芝居を演ず

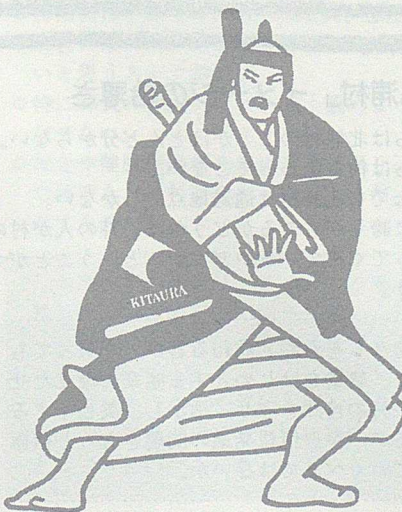
ることができる。主役だけが目立ったり、道化者だけが客を楽しませるような芝居はよい芝居とはいえない。観客はそれぞれの役を見て楽しみ、記憶に残す。それがいい芝居であり舞台だと思ふ。

■第三のブランドー装置型ブランド

北浦村の農産物の主役はなにか、脇役的存在はなにか、道化という失礼になるが、しかし小量生産でもピリリとして美味しく、消費者に訴えることのできる産物は何か。そして、いまはまだ若手でも将来の成長が期待されているような役者に相当する産物はなにか、道化という表現はやはりここではそぐわないから、「先端」といっておきたい。例えばメロン。北浦村のメロンは小粒でも美味しいと聞く。メロンが先端にあたるかもしれない。したがって、北浦村の農産物をひとまとめに扱うのではなく、それぞれに役割をもたせ、メリハリをつける。「主役」、

「脇役」、「先端」、「若手」と。それぞれどのような産物が当てはまるのかは、私にはわからない。農業を営む方々が連合して、配役を決めていただくなくてはならない。

これをベースにしたブランド化では、多少複雑になるかもしれないが、工夫が必要となる。例えば主役には「北浦村」を前面に押し出し、北浦村産物の良さを表現することになるであろう。だが、先端や若手の産物はむしろ「北浦村」よりは、産物自体の特徴を前面に出し、「北浦村」は産地表示程度に留めるべきかもしれない。そのあたりについては、次号をお借りしてもう一度考えてみたい。とりあえず、こうしたブランド構築の考え方を舞台装置になぞらえて「装置型ブランド」と呼んでおきたい。



生涯学習

出愛・ふれ愛・学び愛



家族で活動・共通の話題 —すばらしき人生—

アメリカでは(特に東海岸)、クリスマスになると繰り返してテレビで放映される名作映画があります。「三十四丁目の奇跡」と「すばらしき人生」。どちらも半世紀前の作品ですが、今なお新鮮な感動を与えてくれます。

「三十四丁目」のほうはニューヨークに現れたサンタクロースをめぐるのはのほのとした名作。そして「すばらしき人生」のほうは——主人公の子ども時代から始まって、成長、結婚、苦勞の末の実業界での成功。ところがクリスマスの前日、意地悪な商売敵の不正行為のために破産寸前となり、自暴自棄。家族にも八つ当たり。家を飛び出し、オレなんか生まれな

きよかつたんだ!と叫ぶ。とほけた味の天使がその願いをかなえてくれ、次の瞬間主人公は「自分が生まれなかった世界」にいる。親も兄弟も隣人たちも、妻であるはずの女性も、すっかり違った人生を送っており、ましてや子どもたちも生まれていない。……知らないところで自分は人を支え、支えられてきたんだなと気づき、熱い感謝の念がこみあげてくる。……もとの世界にもどり、いろんなところからの思わぬ助けで破産を免れ、みんなでクリスマスキャロルを歌うハッピーエンド。

そうです。みんな支え合い助け合っている。いや、生かされている。与えられている人生に、伴侶に、家族に、周りの人々に、改めて感謝をアメリカクリスマス!!

「サインズ」十二月号より——

夫婦共働きがあたりまえになっている現代、夫婦で、親子で話し合える、活動できる時間が毎日どれだけとれているだろうか。ややもすれば、夫婦の、家族であることを実感することが薄れがちになりはしないか。

今年も残すところあとわずか、夫婦で、家族で一年を振り返り、来年は、「こんなことをやってみよう」という計画立案を……

学習予定

12/17(日)	木管八重奏コンサート 組紐同好会
20(水)	パッチワーク講座、ヨーガ講座
21(木)	手話講習会・料理講座 太極拳講座
22(金)	大正琴講座
23(土)	チャレンジKITAURA (演劇)
24(日)	おはなし会
27(水)	写真同好会
平成8年	
1/5(金)	親子・一般スキー教室 ~7
10(水)	パッチワーク講座、ヨーガ講座
12(金)	大正琴講座
13(土)	チャレンジKITAURA (演劇)
14(日)	村内一周駅伝大会
15(月)	北浦村「成人式」
20(土)	著者(高見 映)を囲む会
24(水)	パッチワーク講座、 ヨーガ講座
26(金)	大正琴講座
27(土)	チャレンジKITAURA (演劇)
31(水)	ヨーガ講座

平成8年北浦村「成人式」

—北浦村文化会館 平成8年1月15日—

これまで盛夏に行われていた「北浦村成人式」が、1月に実施されるようになって2度目を迎える。

対象者156名のうち、125名が参加して行われた今年、誓いの言葉、記念植樹そして大抽選会と、実行委員の創意工夫により実施され、来年も興味深い企画がありそうだ。

対象者は150名、1人でも多くの参加者を期待し、今夜(15日)も何回目かの実行委員会が開催される。



—北浦村中央公民館 ☎5-3777—

今年の一コマ「懐しい友の顔に思わず笑みが」

第五回

北浦村文学散歩

「たつたひとりしかない自分を、たつた一度しかない一生を、ほんとうに生かさないなら、人間、生まれてきたかいないかわからない」

誰でも一度は耳にした言葉、目にした一節。「路傍の石」の作者山本有三を偲ぶ文学散歩が、十一月十二日(日)に実施された。中央公民館・北浦村読書団体連合会の主催で毎年実施されており、今回は一般参加を含め、四十三名で出発した。

筑波、結城つむぎセンター、栃木駅前路傍の石碑、山本有三資料記念館、あだち好古館、大平山公園、大中正というコースを、秋晴れの下で散歩した。

栃木市で生まれた有三是、学問を志すが、丁稚奉公に行かされたり、父と度々衝突したり、多難な青春時代を過ごしたり……

それらの空気を直接肌に感じることでできる文学散歩。帰宅して秋の夜長の話題はつきることがない……



▲ 中央が境 直美さん

民謡民舞全国大会で準優勝

境 直美さん(両 宿)

10月28日に日本武道館で行われた郷土民謡民舞全国大会において、両宿の境直美さん（18歳）が、見事、民謡部門で準優勝されました。この大会は、日本郷土民謡協会が主催して行われたもので、今回で35回目をかぞえます。境さんは、高校、大学と演劇にも力をいれ、多芸な近代的明朗活発な方です。今後の活躍が楽しみです。

スポーツ大会の結果

■村内サッカースポーツ少年団交流大会（11/11）

〔高学年の部〕 優勝 小貫サッカースポーツ少年団
〔低学年の部〕 優勝 津澄サッカースポーツ少年団

■村内サッカー大会 (11/12)

優勝 ココナッツ 準優勝 北浦中

■村内バスケットボール大会（11/23）

〔男子の部〕優勝 北浦クラブA 準優勝 北浦クラブB
〔女子の部〕優勝 ミラクルズ 準優勝 北浦クラブ

■村内ミニバスケットボール大会（11/25）

優勝 要小A 準優勝 三和小



▲日本シニアオープンゴルフ選手権（北浦ゴルフ倶楽部）

青木 功プロも大喜び

副賞に北浦村旬の野菜1年分

11月23日から26日にかけて、第5回日本シニアオープンゴルフ選手権競技が北浦ゴルフ倶楽部において行われました。大会にはプロ75名、アマ35名が参加し、4日間とも天候にも恵まれ、熱戦が繰り広げられました。最終日2位スタートの青木功選手が見事逆転で優勝しました。優勝した青木功選手には北浦村から副賞として、『北浦村旬の野菜1年分』が贈られました。1年分とは、北浦村特産の新鮮野菜を季節に合わせて5品目程度詰合せ、1ケースとして毎月1回贈るものです。男庭助役より目録を贈呈された青木功選手は大変喜んでおりました。

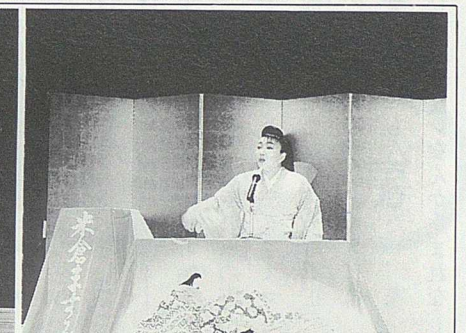
農林水産大臣より感謝状授与

石橋喜久雄さん（南高岡）

水戸市の関東農政局茨城統計情報事務所において、石橋喜久男さん（南高岡）がこのほど「統計の日」を記念して表彰されました。石橋さんは、18年6か月間を青果物近郷野菜等調査補助員としてまた、21年6か月にも及ぶ永きにいたって園芸工芸作物収穫量調査員として協力され、その栄誉をたたえてこの度特別協力者として表彰されたものです。

平成7年度 金婚祝賀者

方波見全弘・敏子	夫妻 (吉川)	勢 司 重 男・ゑい	夫妻 (山田)	根 崎 通 夫・しげ	夫妻 (両宿)
根 本 昇・きくの	〃 (〃)	高 柳 光・ふき	〃 (〃)	大 崎 福 士・照子	〃 (内宿)
柏 葉 寅 雄・はつ	〃 (〃)	鈴 木 勲・ひさ	〃 (〃)	和 田 春 雄・みよ	〃 (成田)
椎 名 武 司・トク	〃 (繁昌)	横 瀬 喜 孝・清枝	〃 (〃)	坂 田 重・しづゑ	〃 (三和)
茂 木 昭 一・久子	〃 (〃)	磯 山 晃・とし江	〃 (行戸)	塙 平八郎・みさを	〃 (次木)
真 家 栄 助・房	〃 (中根)	小 沼 光 輝・美枝	〃 (〃)	菊 池 静・愛子	〃 (〃)
阿須間俊夫・たま	〃 (〃)	山 崎 茂 重・君江	〃 (〃)	店 曲 孝 治・みね	〃 (〃)
額 賀 廣・はつ	〃 (〃)	大 場 政 己・とき	〃 (小幡)	塙 正・カネ	〃 (〃)
真 家 績 夫・ゆき	〃 (〃)	北 谷 正 男・タイ	〃 (〃)	増 田 明・かすみ	〃 (小貫)
窪谷金之助・はな	〃 (山田)	長 峰 正 光・サト子	〃 (南高岡)	小 沼 博・ふみ	〃 (〃)
辺 田 光 雄・ヒデ	〃 (〃)	松 下 健 實・ハル	〃 (〃)		

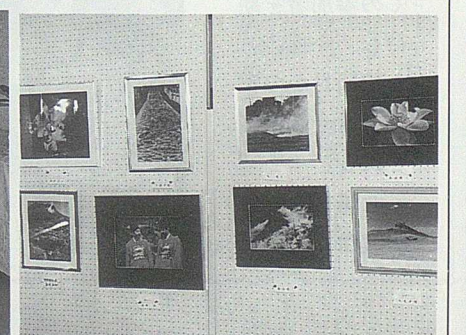
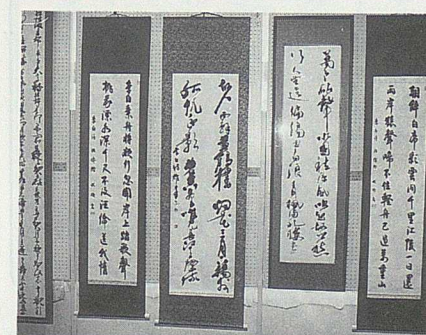


見事な作品・演技 芸術祭

10月28日から11月5日まで9日間の日程で、第23回北浦村芸術祭が開催されました。芸術に対する理解と関心を高め、北浦村の文化水準の向上を目指した芸術祭には、見事な作品が多数展示され、また、発表部門では、吟詠・剣詩舞大会、民舞・舞踊大会、民謡大会、歌謡大会、詠讃歌大会それぞれ見事な演技が披露されました。同時に、28日にはNHKのど自慢で顔なじみの金子辰雄先生を招いて文化講演会が行われました。その他、立樹みか歌謡ショー、米倉ますみ浪曲ショーなどイベントも盛り沢山でした。

第23回 北浦村芸術祭各部門入賞者名簿

●水墨画の部						●書道の部					
		氏名						氏名			
一 二 三 三 三 三 佳	席 席 席 席 席 席 作	木 斎 直 額 関 方 勢 阿	村 藤 井 賀 川 見 司 間	竜 乃 司 み 忠 ひ 全 保 邦	弥 夫 つ 衛 で 弘 雄 治	一 二 三 三 三 三 佳	席 席 席 席 席 席 作	鈴 宮 清 茂 亀 野	木 内 水 木 田 友	恵 智 紀 千 た 三	子 子 美 恵 子 子 子 子 子
●写真の部						●俳句の部					
一 二 三 三 三 三 佳	席 席 席 席 席 席 作	寺 宮 宮 寺 岡 斎 斎 六 鈴	内 本 内 内 部 藤 藤 笠 木	泰 德 省 理 忠 ス 照 マ や	夫 治 三 枝 男 子 義 サ イ	一 二 三 三 三 三 三 佳	席 席 席 席 席 席 作	高 河 本 東 仲 日 羽 川 石 河	野 野 戸 野 居 下 生 又 上 野	都 香 さ カ ミ 利 ま ち 勝	代 苑 子 エ 子 子 き 浩 子 枝



いっぱい
あつぺえ

むらの方言ベスト

いつづ

- ①本を『むくる』。
訳 めくる
- ②水が『むる』。
訳 漏る
- ③暗くて『めえなくなった』。
訳 見えなくなった
- ④大事な物を『めっけだ』。
訳 見つけた
- ⑤『めめず』は嫌い。
訳 ミミズ



堤防に画家が来ており、雲、地方紙に包まれて来る秋の味、人の名をすぐに忘れて鳳仙花、秋風をまとい少女のしほり、蓮の実のとんで話のおもて沙汰、赤い羽根つけて肩巾広くする、去る雲も寄る雲もみな秋の色、秋もみじ女の習し紅を引く、冷奴今日は薬味を買いにけり、存分に秋の夜長の真綿、木の屑の廻りては行く秋の川、こおろぎに耳たつ闇の深さかな、紫蘇の実とる指黒きま旅の人、野の花も秋色に染め愁い濃し、筑波嶺の彩りそめし秋の空、六地蔵紅く染めてる彼岸花、コスモスのその中ほどで眠りたし、神無月雲もさそって呑みにゆく、鎌研げば蟬の鎌うごき出す

石上 ちか子
本と ざく子
高野 敬代
高子 文江
土井 くに江
金井 玉江
松本 生江
羽生 泰夫
寺内 静子
藤原 泰夫
野村 静子
仲居 静子
東野 静子
日下 静子
高橋 静子
川又 静子
松本 静子
高本 静子
根本 静子

新刊図書

中央公民館図書室 (9/25~11/21)

■一般図書 全201冊

・きのこ狩りを楽しむ本〔城川四郎〕・人工の華〔三浦朱門〕・星の金貨〔竜居由佳里〕・ホワイトハウス〔真保裕一〕・愛していると言ってくれ〔北川悦史子〕・イチロー物語〔佐藤健〕・億夜〔高樹のぶ子〕・綺麗星〔藤本ひとみ〕・桜雨〔板東真砂子〕・失敗しない専門学校選び〔平松茂〕・檀〔沢木耕太郎〕

■児童図書 全68冊

・いたずらおばあさん・王さまでかけましよう・サンキュウ先生・しもやけぐま・転校生は宇宙人・忍たま乱太郎・ぼくらの夏物語・猫の足あと

■絵本 全56巻

・サンタさんへのてがみ・びょうきになったくるま・もりのおやくそく

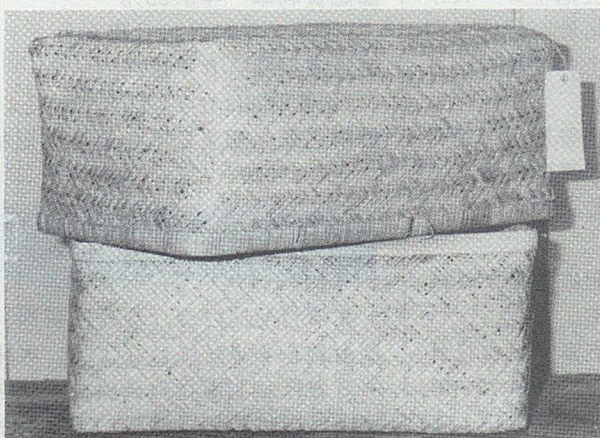
■C D 全8枚

・スピッツ・久保田利伸・ラルクアンシエル・コーネリアス・安室奈美恵・マライヤ・キャリー

きたうら 根本かほる 選

やなぎこうり (柳行李)

行李は、かぶせぶた式の直方体のつづらの一種、材料として、タケ、ヤナギ、トウなどが使われている。軽量で柔軟性があり、その上、耐久性があるように作



られている。また、手軽なところから、衣料、文書、雑物入れとして、非常に重宝で、昔はこの家でも2つか3つかはあったものだった。

シノやフジで編まれたものも柳行李と称していたが、奉行人や下宿人は着替衣類や下着類を入れて、柳行李一つですべての用が足りた。従って宿替も簡単にできたので、丁稚小僧は自分で行李をかつぎ、転々と職場を渡り歩いたものだった。

現在では全く姿を消してしまい、物置の中で鼠の巣になっている。

村で使われた 昔の民具

生活様式の近代化に伴い、先祖伝来の古い民具が廃棄されています。先祖が厳しい生活条件の中で苦心して作り上げた民具を保存したいものです。

さわやか健康

健康は自然のめぐみ 大切に

各種健康・相談スケジュール

事業名	月日	受付時間	場所	対象
3種混合	12月15日	PM1:30~3:30	母子健康センター	5.6.1 ~ 7.4.30生れ
育児相談	18日	PM1:30~2:30	"	乳幼児
一般健康相談	22日	PM1:30~2:30	"	一般住民
育児相談	1月16日	PM1:30~2:30	"	乳幼児
3種混合	17日	PM1:30~3:30	"	5.6.1 ~ 7.4.30生れ
虫歯予防教室	18日	PM1:00~1:30	北浦村中央公民館	祖父母等
1才半健診	24日	PM1:00~1:30	"	6.3.14 ~ 7.24生れ

骨粗しょう症予防

対策シリーズ

カルシウムの
吸収を妨げるもの



小松菜、春菊、しその葉、パセリといった青い葉っぱをはじめとする野菜類も、カルシウム含有量が比較的多い食品として知られています。

しかし、日本は火山国であるために水や土壌中のカルシウム含有量が少なく、そこに育った野菜のカルシウム含有量も欧米のものより大分少なくなっており、過信は禁物です。

とくに、ほうれん草のようなアクの強い青菜類にはカルシウムと結合して吸収を妨げるシュウ酸が含まれているために、吸収率はあまりよくありません。

また、最近話題にのぼることの多い食物繊維の多い野菜は、便秘予防やダイエット効果は期待できるものの、繊維が余分なカロリーを吸収させないだけでなく、カルシウムの吸収まで妨げてしまう心配があります。

リン酸は、骨を構成するのに大切な成分である反面、とりすぎるとカルシウムの体内への吸収を妨げます。

リン酸を過不足なくとるには、素材から料理した食事を心がけることが大切です。リン酸が多く含まれる加工食品や、インスタント食品は控えましょう。

きたうらの味

食生活改善地区活動の献立より

さつまいもの甘煮

◎近頃の食事は繊維質が少なく、食品などにわざわざ繊維質のものを混ぜて売り出すくらいです。しかしそんなことをしなくても普段食生活の中で、さつまいもなどを心して食べていたらごく自然に繊維が体の中に入り、整腸を促してくれるでしょう。

(4人分)

さつまいも 150g
りんご 1個
レーズン 大さじ2
さとう 大さじ2
はちみつ 大さじ1
水 カップ1/2

- ①さつまいもは洗って皮つきのまま輪切りにして水にさらす。
- ②りんごは皮つきのまま8つに切り、シンをとり3つに切る。
- ③鍋にさつまいも、りんご、レーズン、さとう、水を入れ、中火で20分煮る。火をとめてはちみつを入れる。

■エネルギー 108Kcal ■塩分 0g
■たんぱく質 0.6g



年末年始ゴミ収集のお知らせ

	年 末	年 始
収 集 日	12月30日 (土)	1月6日 (土)
直接持込	12月30日 午前11時 までに	1月4日 午前9時 より

収集日（水、土曜日）以外の日にゴミを集積所に出されるとゴミ集積所近くの人が迷惑をします。収集日以外は自宅保管をお願いします。

北浦保育園入所受付

平成8年度の北浦保育園入所受付を下記のとおり行います。

■受付期間 平成8年1月8日(月)～1月16日(火)まで

■受付場所 北浦村役場 福祉課

■定員 60名

■提出書類 保険証・源泉徴収票（給与所得者）・印鑑

■保育料 前年度市町村民税・固定資産税及び前年分所得税により算定。（但し、住宅取得控除は除くものとして算定）

■入所基準 保育者が次のいずれかの理由に該当し、幼児の保育ができない場合であって、かつ、同居の親族等もその保育ができないと認められること。

- ①昼間に居宅外で働くことを常態とすること。
- ②昼間に居宅外で幼児と離れて仕事（家事以外）をすることを常態とすること。
- ③妊娠中か出産後、間もないこと。
- ④病気かけがをしていること。
- ⑤同居の親族の長期にわたる病気やけが等の常時介護をしていること。
- ⑥災害の復旧にあたっていること。
- ⑦上の各号と同じような常態にあること。

■その他 生後2か月程度の乳児でも入所できます。その他、詳しい問い合わせは役場福祉課（☎5-2111 内線220）まで。

戸籍謄抄本等の交付手数料が変わります

平成8年1月1日から、戸籍の謄抄本等の交付に要する手数料の額が改定されます。

申 請 内 容	手 数 料 額
① 戸籍の謄抄本又は記録事項証明書	1 通 450円
② 除籍の謄抄本又は記録事項証明書	1 通 750円
③ 戸籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 350円
④ 除籍に記載した事項に関する証明	証明事項1件 450円
⑤ 届出・申請の受理証明書又は届書その他の書類の記載事項の証明書	1 通 350円
⑥ 上質紙を用いた受理証明書（婚姻・離婚・養子縁組・養子離縁又は認知の届出）	1 通 1,400円
⑦ 届書その他の書類の閲覧	書類1件 350円

通信制高校と社会福祉の生徒募集 [NHK学園]

NHK学園は30年余りの歴史を有する通信教育財団で、全国でも最高レベルの信頼を得ています。

■通信制高等学校

3年で卒業できる普通科コースと大検に取得単位が生かせる選科コースがあります。ラジオとテレビを視聴しながら自宅でマイペースで学習ができます。

■社会福祉コース

高齢化社会の到来による福祉教育の重要性を考えて社会福祉コースが開設されました。通信教育だけで国家資格の「介護福祉士」受験資格も取得できます。

■受付期間 高等学校普通科・選科社会福祉コースともに平成8年2月1日から4月15日まで。

■申込方法

詳しい案内は、下記に連絡すれば無料で送ってくれます。

〒186 東京都国立市富士見台NHK学園8E01係（☎0425-72-3151）

年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に10年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

■融資金額 学生・生徒一人につき厚生年金保険加入中の方…100万円以内。国民年金加入中の方…50万円以内。

■融資利率 年3.25%
（平成7年11月11日現在）

■返済期間 8年以内
（据置期間は在学期間内で最長4年）

■申込先 (社)茨城県年金住宅福祉協会（☎029-225-2946）

菊花愛好者募集

北浦村菊同好会（会長額賀保）では会員を募集しております。興味のある方は、北浦村社会福祉協議会内菊同好会事務局（☎5-2052）までご連絡ください。